



学校教育目標

元気 **やる気**
笑顔

○なかよく助け合う子 ○元気で明るい子 ○よく考え 自ら学ぶ子

44日間の長い夏休みでしたが、大きな事件、事故の報告がなく、子どもたちが元気に過ごし、笑顔で始業式を迎えられました。家庭で過ごす時間が長い中、元気に過ごせたのは保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

1年の中で最も長い2学期のはじまりです。子どもたちも楽しみにしている修学旅行や宿泊学習、校外学習など、たくさんの行事も控えております。学習の内容も盛りだくさんです。子どもたちが主体的に学び、より良い成長につながるためにも教職員一同全力で教育活動を行っていきたいと思います。今学期も引き続き、保護者や地域の皆様のご支援、ご協力をお願ひいたします。

☆ 学校行事やお知らせ・各種おたよりをホームページに掲載しています。

西方小のホームページをぜひご覧ください。<http://tm2.tcn.ed.jp/nishikatasho>



防災の日

【防災の日】9/1 (月)

9月1日は防災の日です。災害に対する備えはいかがでしょうか。2011年3月11日、東日本大震災の日、津波に襲われた釜石市でしたが、多くの子供たちの命を救うことができました。その裏側にあったのは、長年続けてきた津波に対する防災教育や地域に伝わる「津波てんでんこ」という考え方と言われています。私が太平少年自然の家に勤務していた際、防災キャンプ担当として、「釜石の奇跡」について話を聞く機会がありました。子どもたちが、多くの大人の方の助けを受けながら高台に逃げたこと、子どもたちもお年寄りに声をかけたり、中学生が小学生の手を握って避難したりしたこと。そして、津波が来ると思ったら、てんでんばらばらでも早くにげなさいという「津波てんでんこ」という言葉と、それを実行できる家族間の信頼性の高さを学ぶ機会になりました。



経験や学びがあってこそ「釜石の奇跡」が起きたのかもしれません、災害に対する備えはとても大切です。災害が起きた時、どこに、どうやって逃げるのか、何をもって行くのかなど、「防災の日」をきっかけに、意識する方も多いようです。栃木市防災ハザードマップ - 栃木市ホームページ (tochigi.lg.jp)なども活用いただき、お子様と災害への備えについて話してみてはいかがでしょうか。

ちなみに、私が防災キャンプで実施した内容ですが、ご家庭でも楽しく実施できる内容にもなりますので、お試しください。

- ・ご飯を耐熱袋で炊く…ジッパーのついた袋にお米と水を同じ分量入れて、できるだけ空気をぬきながら密封します。鍋にお湯を沸かしてその中に15分くらい入れます。取り出して、10分ほど蒸します。そのまま、おにぎりを作ったり、保存したりできます。

【始業式】9/1 (月)

記録的な猛暑が続き、子どもたちが元気に登校できるかが心配でしたが、笑顔で2学期をスタートすることができました。夏休みの2つの約束「元気に過ごそう」「できる」をふやそう」については守れた子どもたちも多く、44日間の夏休みに学習や運動だけでなく、掃除や料理などにもチャレンジできていたようです。届かなかった高鉄棒に手が届くようになって喜ぶ姿に、私自身も嬉しくなりました。

始業式では大谷翔平選手が高校生の時に書いたマンダラチャートをもとに、目標に向かって取り組むことや目標達成には、自分自身の成長が大切であることを伝えました。小さな目標でも達成する喜びを実感できることが子どもたちの成長に繋がります。ご家庭でも応援よろしくお願ひいたします。

感性	愛される人間	計画性
思いやり	人間性	感謝
礼儀	信頼される人間	継続力

要素を実現するための必要な行動

からだ 体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラフト1位 8球団	スピード 160km
人間性	運	変化球

中央の目標を達成するための8つの要素

あいさつ	ひろ ゴミ拾い	部屋 そうじ
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

要素を実現するための必要な行動

【夏休みのできごと】

○職員研修

・学習指導主任企画の「学力向上推進研修会」

6年生の全国学力・学習状況調査と4・5年生のとちぎっ子学習状況調査の結果から、子どもたちに身に付けたい力について話し合いました。

子どもたちが文章を読み取る力や、自分の考えを広げたり、深めたりする力を身に付けるために、話し合いを通して解決する学習を効果的に取り入れることや学習のゴールを子どもたちにも分かりやすく示すなど、2学期からの授業改善について前向きな意見が出されました。



・ICT活用研修

専門家を講師に迎え、タブレット活用について研修を行いました。すでに授業でも多くの時間にタブレットを利用していますが、子どもたちの学びがより充実したものになるよう、新たな学習教材について学びました。タブレットを活用し、子どもたちの学びが広がり、より深い学びになるよう取り組みたいと思います。



○いじめ防止こどもフォーラム 8/7(木)

栃木市内全小中学校の代表児童がオンラインでつながり、いじめのない健やかな学校生活を送るために意見交換を行いました。本校からは、6年生の4名が代表として参加し、グループ協議では他の学校の児童と話し合うことができました。他校で取り組んでいる内容や本校の特色ある取り組みなどを発表し合うことで、自分たちには何ができるのかを真剣に考える様子が見られました。お互いを認め合いながらも、気持ちを伝えあえる関係作りの大切さを感じることができたようです。



○西方公民館講座「君よ 科学者たれ！」8/22(金)

本校を会場に西方公民館講座が行われました。市内からおよそ20名の子どもたちが集まり、液体窒素について、実験を通して学ぶことができました。沸点が-196度という特性を生かし、膨らんだ風船の変化を楽しんだり、野菜を入れてみるとパリパリになったりすることを体験することができました。目を輝かせながら説明を聞く姿に、未来の科学者を感じました。



校長のつぶやき(コウジコーナー)

8月23日(土)西方こども夏祭りに参加させていただきました。市役所の職員の方、他地域でコーディネーターをされている方など、多くの方から「西方ってすごいですね。」と声を掛けられました。子どもたちの笑顔のために時間をかけて準備をしてください、当日、夜遅くまで片付けをしてくださった保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、子どもたちは素晴らしい思い出と将来への希望をもつことができました。ありがとうございました。